

松山長昌寺地藏石仏



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	まつやまちょうしょうじじぞうせきぶつ
所在地	岡山市北区大安寺西町
指定年月日	昭和39年5月6日
解説	像両脇の刻銘によると、応永19年(1412)に松山長昌寺の僧長昌上人が9年を要して造立したという。像高1.66m、花崗岩製、大きな花崗岩の自然石を彫りくぼめて地藏菩薩立像を造像したものである。地元の伝承では、本像は付近の崖上にあっただが、天保7年(1836)の地震で崩落したものを後年に引き起こして安置したという。
アクセス方法	JR「大安寺」駅から徒歩5分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	